

# JPX日経400プラスにいがた・アクティブ

愛称 **匠の逸品**

追加型投信／国内／株式



お申込みの際は必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

設定・運用は

 **岡三にいがた証券**  
OKASAN NIIGATA SECURITIES

商号等:岡三にいがた証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号  
加入協会:日本証券業協会

 **SBI 岡三アセットマネジメント**

商号等:SBI岡三アセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第370号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会

# ファンドの特色

1

JPX日経インデックス400の構成銘柄(銘柄入替時の予定銘柄を含みます。)および新潟県関連企業の株式に投資します。

2

投資候補銘柄の選定にあたっては、主に資本の効率的活用を測る指標であるROE(自己資本利益率)の水準、方向性、変化等に着目します。

- 新潟県関連企業の株式の組入比率は、投資信託財産の純資産総額に対して概ね30%程度とします。

流動性や市場情勢の変化等によっては、新潟県関連企業の株式の組入比率は30%から大幅にカイ離する場合があります。

- 株式の組入比率は、原則として高位とすることを基本とします。

ただし、市況動向を勘案の上、委託会社が適切と判断した場合、株価指数先物取引等を活用して株式の実質組入比率を大幅に引き下げる場合があります。

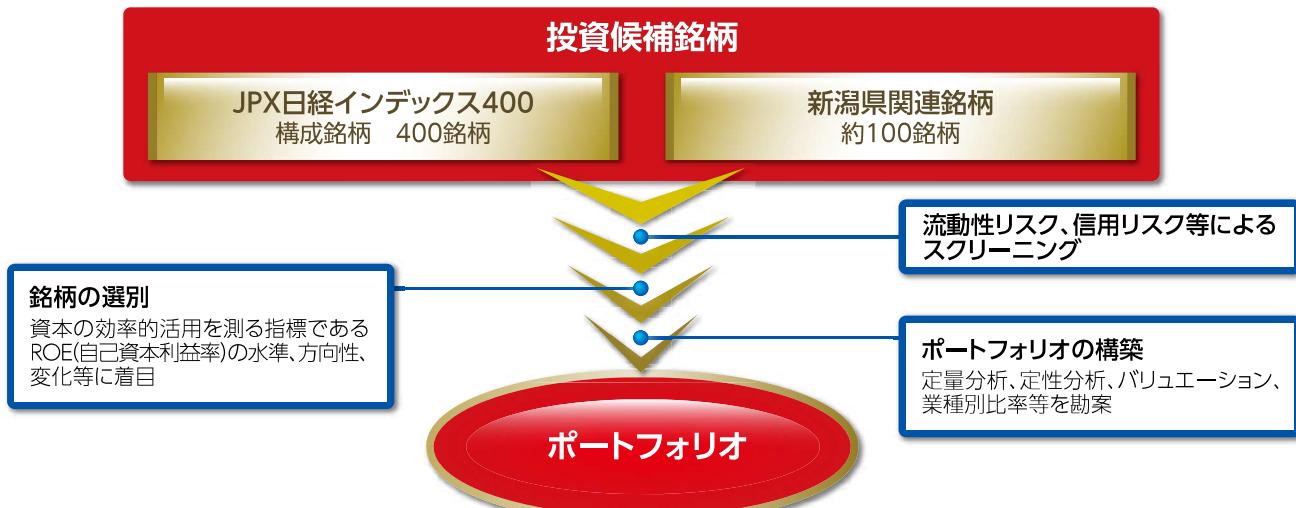
3

年2回、4月および10月の各月5日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、原則として、分配方針に基づき収益分配を行います。

- 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

## ポートフォリオ構築プロセス

ポートフォリオの構築にあたっては、定量分析、定性分析、バリュエーション、業種別比率等を勘案して行います。



資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

### 「JPX日経インデックス400」の著作権等について

- ①「JPX日経インデックス400」は、株式会社JPX総研(以下「JPX総研」といいます。)及び株式会社日本経済新聞社(以下「日経」といいます。)によって独自に開発された手法によって、算出される著作物であり、JPX総研及び日経は、「JPX日経インデックス400」自体及び「JPX日経インデックス400」を算定する手法に対して、著作権その他一切の知的財産権を有しています。
- ②「JPX日経インデックス400」を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、全てJPX総研、株式会社日本取引所グループ及び日経に帰属しています。
- ③当ファンドは、投資信託委託業者等の責任のもとで運用されるものであり、JPX総研及び日経は、その運用及び当ファンドの取引に関して、一切の責任を負いません。
- ④JPX総研及び日経は、「JPX日経インデックス400」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延又は中断に関して、責任を負いません。
- ⑤JPX総研及び日経は、「JPX日経インデックス400」の構成銘柄、計算方法、その他「JPX日経インデックス400」の内容を変える権利及び公表を停止する権利を有しています。

# ファンドの魅力 1

優良企業

JPX日経インデックス400の構成銘柄と、新潟県  
関連企業の株式から優良銘柄をピックアップ

JPX日経インデックス400

JPX総研と日本経済新聞社が共同開発した指数です。

資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点等、グローバルな投資基準に求められる諸条件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数です。

## JPX日経インデックス400構成銘柄の選定基準とプロセス

### 東証上場銘柄

#### スクリーニング

##### ① 適格基準によるスクリーニング

下記のいずれかに該当する場合は銘柄選定の対象としない。

- ・上場後3年未満(テクニカル上場を除く)
- ・過去3期いずれかの期で債務超過
- ・過去3期すべての期で営業赤字
- ・過去3期すべての期で最終赤字
- ・整理銘柄等に該当

##### ② 市場流動性指標によるスクリーニング

上記を除く全対象銘柄の中から、以下の2項目を勘案し、上位1,000銘柄を選定。

- ・直近3年間の売買代金
- ・選定基準日時点における時価総額

### 1,000銘柄を選定

#### 定量的な指標によるスコアリング

上記スクリーニングで選定した1,000銘柄に対して、以下の各3項目に対し、順位に応じたスコアを付与する

- ・3年平均ROE
- ・3年累積営業利益
- ・選定基準日時点における時価総額

#### 定性的な要素による加点（独立した社外取締役の選任、国際会計基準の採用など）

## JPX日経インデックス400(構成銘柄数:400銘柄)

※上記は銘柄選定方法のすべてを網羅するものではありません。  
また、銘柄選定方法は変更になる場合があります。

(出所)日本取引所グループHP

## 新潟県関連企業の株式

当ファンドにおける新潟県関連企業の株式とは、新潟県に本社(本店)を置く企業、および新潟県に主要な工場、店舗、施設等がある企業とします。

## 成長・発展する新潟県関連企業の例

### 亀田製菓(新潟市)

「柿の種」をはじめとするせんべいやスナックなど、食の基本である「お米」を軸に、菓子の製造および販売を行っています。



主力商品の「柿の種」と  
「ハッピーターン」

### 北越工業(燕市)

コンプレッサやエンジン発電機ならびにミニバックホー、高所作業車などの建設機械から産業機械までを製造する会社です。



大河津分水路改修工事で活躍するコンプレッサ▶



大河津分水路拡幅工事において、同社のエンジンコンプレッサ(可搬性に優れ、一般的の土木工事、建設、道路工事など電源設備のない現場や移動する現場のエアー源として使用される)が活躍しています。

### スノーピーク(三条市)

登山・キャンプ用品を主としたアウトドア、アパレル製品等の開発・製造・販売を行っています。



同社のソリッドステーク(テント設営時に使用する杭)は、金属加工の技術を生かした鍛造ペグで、堅い地面にも容易に突き刺せ、初心者のテント設営時間を飛躍的に短縮した画期的な商品です。

\*上記は作成時点での新潟県関連企業の例です。上記は特定銘柄の売買を推奨するものではなく、また、当ファンドへの組入れを保証するものではありません。

(出所)各企業の提供情報等

# ファンドの魅力 2

## 利益率

## 「ROE」を重視して、投資効率の高い銘柄を選定

ROE(自己資本利益率)をフィルターとすることで、資本効率・資産効率が高い、競争力がある、戦略的な経営の銘柄を選別します。

### ROEを軸とした企業の経営効率に着目

ROEとは…

株主が出資した資本に対して、どの位の利益を上げているかを示す指標です。

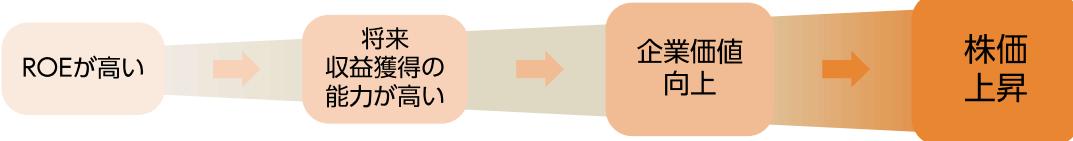
$$ROE(\%) = \frac{\text{当期純利益}}{\text{自己資本(株主資本)}} \times 100$$

### ROEを向上させるための企業努力

- 銀行借入等を有効に活用する
- 保有資産を見直し、資産活用の効率を上げる
- 不必要的コストを見直し、株主へ還元可能な利益の最大化を図る

などがあります。

<ROEが株価に与える影響(イメージ)>



- ROEは、株主として将来も投資資金を託していくかの判断材料の一つになります。

## 投資リスク

### 基準価額の変動要因

投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。

ファンドは、国内の株式等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

#### ■ 主な変動要因

株価変動リスク	株式の価格は、発行会社の業績や財務状況、株式市場の需給、政治・経済状況等の影響により変動します。
信用リスク	有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となることがあります。

※「基準価額の変動要因」は、上記のリスクに限定されるものではありません。

### 留意事項

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てる必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込みの受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部戻戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- 取引所における取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受け付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。

## お申込みメモ

購入時

### 購入単位

[分配金受取りコース]  
1万口以上1口単位または1円以上1円単位

### 購入価額

購入申込受付日の基準価額

換金時

### 換金単位

[分配金受取りコース]  
1口以上1口単位または1円以上1円単位

### 換金価額

換金申込受付日の基準価額

### 換金代金

換金申込受付日から起算して、原則として5営業日目から販売会社を通じてお支払いします。

その他

### 信託期間

2024年4月5日まで(2014年4月24日設定)

◆受益権口数が5億口を下回ることとなった場合、やむを得ない事情が発生した場合等には繰上償還となることがあります。

### 決算日

4月および10月の各月5日(休業日の場合は翌営業日)

### 収益分配

年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。

◆将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

### 課税関係

課税上は株式投資信託として取り扱われます。  
公募株式投資信託は税法上、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。原則として、配当控除の適用が可能です。  
税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お客様にご負担いただく費用

### お客様が直接的に負担する費用

#### 購入時手数料

購入金額(購入価額×購入口数)×上限3.3%(税抜3.0%)

<岡三にいがた証券株式会社の場合>

購入口数	手数料率(税込み)
5,000万口未満	3.30%
5,000万口以上 1億口未満	2.20%
1億口以上 5億口未満	1.10%
5億口以上	0.55%

◇ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。

#### 換金手数料

ありません。

#### 信託財産留保額

ありません。

### お客様が信託財産で間接的に負担する費用

#### 運用管理費用(信託報酬)

純資産総額×年率1.694%(税抜1.54%)

委託会社 年率0.75%(税抜)

◇委託した資金の運用の対価です。

販売会社 年率0.75%(税抜)

◇運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。

受託会社 年率0.04%(税抜)

◇運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。

#### その他費用・手数料

監査費用:純資産総額×年率0.011%(税抜0.01%)

有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等を投資信託財産でご負担いただきます。

(監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)

○お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

○詳しくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」の「手続・手数料等」をご参照ください。

## 委託会社およびその他の関係法人

委託会社 [投資信託財産の設定、運用の指図等]

SBI岡三アセットマネジメント株式会社

受託会社 [投資信託財産の保管・管理等]

三井住友信託銀行株式会社

販売会社 [購入・換金の取扱い等]

岡三にいがた証券株式会社

委託会社  
お問い合わせ先



フリーダイヤル  
**0120-048-214**  
(営業日の9:00~17:00)



ホームページ  
<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

■本資料は、SBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。本資料中の図表等は、各出所先(ホームページを含む)のデータを基にSBI岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであります。記載内容、数値、図表等は、本資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものではありません。本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

■購入の申込みに当たっては、「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「契約締結前交付書面」又は「目論見書補完書面」を十分にお読みいただき、投資判断は、お客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。

作成:SBI岡三アセットマネジメント株式会社